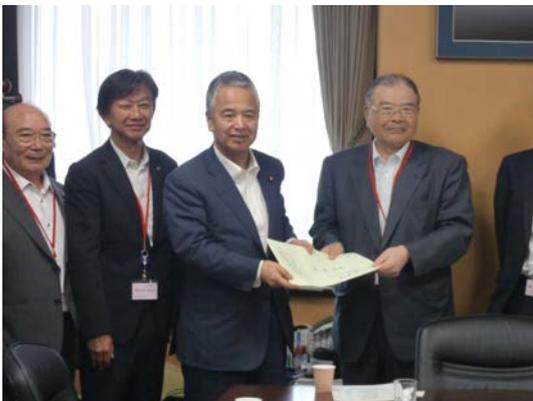


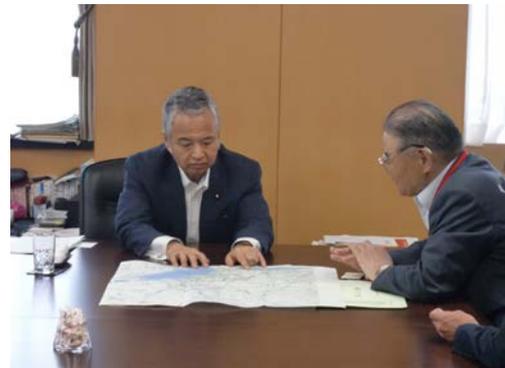
首都圏中央連絡自動車道(神奈川県区間)の整備促進に関する要望を行いました

神奈川県商工会議所連合会（会頭：佐々木謙二）、神奈川県商工会連合会（会長：関戸昌邦）、横浜市幹線道路網建設促進協議会（会長：藤木幸夫）、相模原市公共交通網の整備を促進する会（会長：杉岡芳樹）など、県内の14市町の民間団体では、7月17日に、『首都圏中央連絡自動車道（神奈川県区間の高速横浜環状南線・横浜湘南道路・さがみ縦貫道路）の整備促進に関する要望』を行いました。

当日は、神奈川県商工会議所連合会の佐々木謙二会頭（横浜商工会議所会頭）を先頭に、横浜市幹線道路網建設促進協議会の塚原良一副会長（神奈川県商工会議所連合会・横浜商工会議所専務理事）、相模原市公共交通網の整備を促進する会の杉岡芳樹会長（相模原商工会議所会頭）など、合計28名の関係者により、甘利 明 内閣府特命担当大臣に面会し要望を行ったほか、国土交通省では、鈴木馨祐 国土交通大臣政務官、深澤淳志 道路局長、小関正彦 都市局長に面会の上、要望を行いました。



甘利 内閣府特命担当大臣に要望書を提出



甘利 内閣府特命担当大臣に要望する
佐々木会頭（右）



鈴木馨祐 国土交通大臣政務官（右から2人目）
に要望書を提出



深澤 道路局長（写真中央）に要望する
佐々木会頭（右から2人目）